



「山形いのちの電話チャリティーコンサート」に寄せて



理事長 長谷川 憲 治

「山形いのちの電話チャリティーコンサート」は、コロナ禍で残念ながら2019年を最後に開催を断念しておりましたが、来年の

3月26日（日）に久し振りに開催する事に致しました。多くの困難や課題を抱えながら一つ一つ解決し、開催まで漕ぎつけて頂いた井上後援会長初め実行委員会の皆さん、そしてご尽力頂いた多くの関係者の皆さんに深く感謝申し上げます。

このコンサートの目的は二つ有ります。一つは、「チャリティーコンサート」という名称通りチケット代金の一部を「いのちの電話」へ寄付して頂き、運営費用の一部とさせて頂く事であり、些か厚かましいかとも思いますが、「いのちの電話」の意義をご理解頂きご賛同頂ければ幸いです。そしてもう一つは、このチャリティーコンサートを通じて「いのちの電話」へのご理解を深めたいという事であり、是非その趣旨をご理解頂きご協力頂けますようお願い申し上げます。

今回のコンサートは、以前にも出演して頂いた村井秀清さんグループをメインにお迎えして開催致しますが、前回もご好評を頂きましたし、村井さんご自身も張り切っておられるそうですので、素晴らしいコンサートになると思い期待をしています。

コンサート成功の為には、事前の入念な打ち合わせと準備、当日の役割り分担とその完遂、そして演奏者の方々の高いパフォーマンス等が求められると思いますが、その前にチケット販売という大仕事があります。2019年の時は目標の800枚を完売して頂き、「いのちの電話」の活動に多大なご貢献を頂きました。改めて感謝申し上げます。今回も前回同様「山形テルサホール」の大ホールを使用し、800枚のチケット販売を目標としております。関係者の皆さんには慣れないご苦勞をお掛けすると思いますが、私も率先垂範チケット販売に全力で取り組む積りでおりますので、是非ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

コロナの感染拡大に歯止めがかからない状況での開催となりますが、万全な対策の下開催し、感染者を出す事無く、そして前回同様大成功裏に終わりますよう皆さんの格段のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



後援会会長 井上 弓 子

日頃は「山形いのちの電話」を支えて頂き誠に有難うございます。

前回、「第17回いのちの電話チャリティーコンサート」は、2020年

1月13日に山形テルサ大ホールで山辺町出身のシュガーシスターズのお二人にご出演頂き、又山形県立西高等学校の合唱団の生徒さん達にも参加頂き開催致しました。明るく華やかなシュガーシスターズのお二人のお声と、緊張しながらも一生懸命唄う女子高校生の歌声に、寒い中お出かけ頂いたお客様にはご満足いただけたのではないかと考えております。

そして、その翌日14日にはWHOが新型コロナウイルスを確認し、15日には日本国内で初めて感染を確認、2月4日にはクルーズ船ダイヤモンドプリンセス内で集団感染が発生し、28日には一斉臨時休校が政府から通達されました。今に続く新型コロナウイルス感染症の始まりでした。

いまだに新たな感染者が発生し続けており、日本、そして世界各国の経済は大きな打撃を受け、人々の生活も変わりました。しかし、20年度・21年度には開催できなかったチャリティーコンサートですが、今年度は年度の替わる直前2023年3月26日に山形テルサ大ホールに第16回目にご出演頂いた村井秀清さんご自身のユニット「Merged Images」をお迎えし、又山形で活躍されているマリンバ ピアチエーレにもご参加頂き開催致します。ここしばらく新型コロナ感染拡大により海外旅行もままなりませんでしたが、NHKBSプレミアムで放送されている「世界ふれあい街歩き」の中で流れる村井さん作曲のテーマ曲には心癒されました。きっと当日も村井さんとユニットの皆さんが演奏される心やさしい音楽、そしてマリンバの音色にご満足頂けるものと思います。

春の休日是非お出かけください。

第18回チャリティーコンサート

日 時 2023年3月26日（日）
午後1時30分開演

場 所 山形テルサ テルサホール
チケット代 3,000円

チャリティーコンサート



村井秀清とMerged Images



同じ一つの空間で

2019年のお正月に『いのちの電話チャリティーコンサート』で演奏させていただいてから、なんと4年の月日が経ちました。この間はコロナ感染症のせいで、人前で演奏ができないという苦痛を味わい、そして演奏できることの喜びを再認識した、そんな4年間でした。そしてついにまた山形で、『いのちの電話チャリティーコンサート』で、皆様にお会いできる機会がやってきたこと、本当に嬉しく思います。パソコンのモニター越しではなく、同じ一つの空間で、音と心を通わせて楽しい時間を共有できることを楽しみにしています！よろしければ是非お出かけください。
(村井秀清)

お待ちしております

この度は、チャリティーコンサートにお招き頂き有難うございます。コンサートでは、クラシックからラテンまで皆様の聴きなじみのある曲をお届け致します。マリンバの暖かい木の音色と、豊かなアンサンブルサウンドをどうぞお楽しみ下さい。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

(マリンバ ピアチェーレ 縄野)



マリンバ ピアチェーレ

ワクワクしています

3年にわたるコロナ自粛の生活が続き、旅に出かけたくとも行けない中で、テレビの旅番組は、私にとってまだ行ったことがない地へのあこがれに胸がいっぱいになったり、行ったことがある地だと、その思い出が一気によみがえり東の間気持ちが解放される感じがしたりする時間で、「世界ふれ合い街歩き」は特にお気に入りの番組です。このテーマ曲を聴くだけでいろんな街の風景が浮かんで来て、どこかヨーロッパの街の石畳の通りを歩いているようなイメージが湧いてきます。そしてそこにも今日の風が吹いていて、その街の人々がいろいろの思いをもって日常を生活しているのだなあ……との思いが湧いて胸が熱くなってきます。

今回のチャリティーコンサートでは再び世界ふれあい街歩きのテーマ曲の作曲家 村井秀清さんの音楽の世界に触れることができるということです。そしてこのコンサートが一人でも多くの方にいのちの電話活動を知っていただき、できれば一緒に活動する仲間になっていただく出会いの機会になりますようにと願っています。

(研修委員・秋葉良子)

同じ目的に向かって

来月の3月のチャリティーコンサートに向けて、準備が進められています。今回で18回目の開催となりますが、毎回、多くの方々からご協力を頂きました。

16回目からは、後援会を中心にした『チャリティーコンサート実行委員会』が作られました。そしてコンサート当日は、支援ボランティアの皆さんの協力を得て開催しています。

楽屋、受付、接客、救急等の役割に、30名程のボランティアが参加しています。打ち合わせを重ねる事で、多少の問題はあったものの、大きな混乱もな

一ト 応援メッセージ

く終えることが出来ました。

私は楽屋担当として参加しました。プログラム通り、出演される方々が気持ち良くステージに立つ事ができるよう配置するのが役割です。普段一緒に行動することがない人達と、同じ目的に向かって打ち合わせ通り、あるいは臨機応変に立ち回することは大変な事もありますが、その人柄や意外な才能に触れられるのは、とても興味深いものです。これから支援ボランティアの募集も始まると思いますが、たくさんの方々が協力して下さることを期待しています。

(実行委員・伊藤和子)

温かい思い

2003年に第1回チャリティーコンサートが始まりましたが、私は2009年から事務局員としてお手伝いをさせていただくことになりました。

年の瀬迫る12月29日の夜、会場は満席。参加された方々は、この活動に賛同し、コンサートへの期待と自分にできる協力がしたいとの思いで来られていることを知りました。会場全体がそんな参加者の思いで温かい空間に変わっていくのを肌で感じ、13年経った今も、あの時の感動は鮮明に思い出されます。そんな皆さんの温かい思いに触れ、その思いにしっかり答えられる「山形いのちの電話」の継続と責任を事務局として改めて感じ、身の引き締まる思いでした。相談員の皆さんも、日々掛かってくる1本1本の電話に真摯に向き合い、初心を忘れず、温かい心でこの活動を支えていくこと、仲間を増やし続けていく役割があることを、このようなチャリティーコンサートに触れて感じていただけたら幸いです。私にとってあの温かいコンサート体験こそが、“私を支える宝物”の一つです。

(評議員・石川貴代子)

音色を楽しむ

26年前「山形いのちの電話」相談員養成講座を受講し、個性豊かなお仲間と円陣組んで課程を終了させていただきました。当時、相談員として拙いながらも受話器を耳に受け続けておりました。夫からは「お母さん、わが家のボランティアもよろしく！」などと言われたことを思い出します。長年にわたりこの運営に携わり、奔走してこられた同期の姿もあります。現在活動されている相談員の方をはじめ、

これまで多くの皆様のご尽力により繋がれてきていることを誇らしく思います。

チャリティーコンサートの会場では、いつも響く音色をからだいっぱい楽しみながら大きな拍手を捧げています！この文章を纏めながら、かつて「いのちの電話」に関わったあんなこと、こんなことを思い出し懐かしい時間をいただきました。

(元電話相談ボランティア M・Y)

支援ボランティアとして

コンサートを開催するのに、まず「演奏者」を探すことから始まり、かなりの実行力が必要です。大変なエネルギーを要するこのチャリティーコンサートに向けて、実行委員会の方々をはじめとして動き始めました。3年ぶりの開催です。私たち支援ボランティアも、少しでもお手伝いできたらと思っています。アマチュアの合唱団に在籍している関係で、その発表会としての演奏会の経験があることもあり、これまで何度か「チャリティーコンサート」のお手伝いをしました。演奏会での経験がこのような形で「いのちの電話」の支援ボランティアとして、多少なりとも役に立つのなら、と欲していたことです。

山形の人たちは温かい方が多く、特に「いのちの電話 主催」と聞けば、演奏者の方のご協力も大きいし、聴衆の皆さんの参加くださるお気持ちや温かい拍手も、本当に有難いです。これらのご支援は、私は、やはり「いのちの電話」の“力”なのかと感じています。

(支援ボランティア M・Y)

誠心誠意頑張ります

この度は、3年ぶりの開催となります、第18回山形いのちの電話チャリティーコンサートの開催誠にありがとうございます。我々としましても、日ごろ多くの方の不安や悩み、そして、いのちを救ってきている皆様の活動を多くの人に知っていただける機会をお手伝いさせて頂き、大変光栄でございます。今回のコンサートでも、皆様のお役に立てるよう誠心誠意頑張りますので、何卒宜しくお願い致します。

本コンサートの成功と皆様の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

(株式会社イベントプロデュースガッツ

佐藤大樹)

お願い

あなたのあたたかいご支援を

山形いのちの電話はあなたのご支援により活動しています

A. 山形いのちの電話の会員になってください

- ①個人会費 年額〈1口〉 1,000円～
- ②法人会費 年額〈1口〉 10,000円～

B. 寄付金にご協力ください

[振込先] 社会福祉法人山形いのちの電話

◎銀行振込

- 山形銀行 城南支店－(普)508322
- さらやか銀行 山形城北支店－(普)0151924
- 荘内銀行 山形営業部－(普)1114780
- ゆうちょ銀行 店番 8 5 8－(普)0004967

◎郵便振替口座

0 2 4 6 0 - 2 - 2 1 2 5 0



つらい時に…

相談電話

年中無休 午後1時～午後10時

ひとりぼっちで悩まずに **Tel023-645-4343**

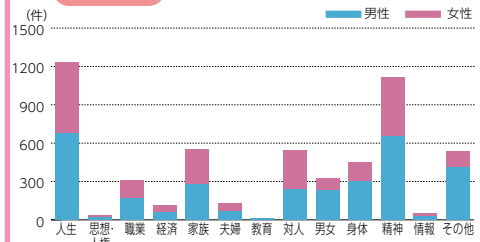
フリーダイヤル 毎月10日 午後8時～翌朝8時

自殺予防いのちの電話 **Tel0120-783-556**

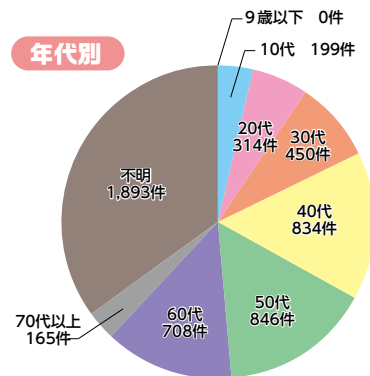
2022年1～9月の受信統計

総件数 5,409件 うち自殺傾向件数 490件

内容別



年代別



事務局日誌

6月5日 相談委員会	26日 研修委員会	10月1日 県教育センター講話(オンライン)
6日 事務局会議	27日 連盟電話相談事業委員会(オンライン)	LL学習会⑥
7日 広報委員会	28日 コンサート実行委員会	3日 事務局会議
研修委員会	31日 相談委員会研修会	5日 運営会議
10日 自殺予防いのちの電話	8月1日 事務局会議	7日 広報委員会
13日 鶴岡市ネットワーク会議	10日 自殺予防いのちの電話	連盟電話相談事業委員会(オンライン)
15日 運営会議	22日 庄内分室会議	10日 自殺予防いのちの電話
16日 全国研修担当者研修会(オンライン)	9月1日 LL学習会②	13日 県自殺対策計画策定委員会
18日 第23期相談員養成講座認定式	4日 相談委員会	14日 コンサート実行委員会
20日 山形新聞広告掲載	5日 事務局会議	15日 養成講座(25期生)開講式
25日 事前研修会	6日 山形市打合せ	18日 研修委員会
庄内分室大掃除	7日 運営会議	22日 庄内分室事前研修
いのちの電話連盟総会(オンライン)	山形市自殺対策推進会議	23日 WG
7月2日 いのちの電話連盟事務局長研修会(オンライン)	10日 自殺予防いのちの電話	相談委員会
LL学習会①	11日 3年目研修(21期生)	25日 消防訓練
3日 相談委員会	いのちの電話シンポジウム	29日 LL学習会⑦
5日 山形いのちの電話後援会総会	13日 研修委員会・認定委員会	11月3日 庄内分室食事会
10日 自殺予防いのちの電話	14日 LL学習会③	7日 事務局会議
11日 事務局会議	18日 相談委員会庄内芋煮会	10日 自殺予防いのちの電話
13日 運営会議	養成講座検討委員会(WG)	19日 電話相談学会
14日 山形新聞様 寄付金贈呈式	20日 LL学習会④	20日 WG
20日 県立高島高校 特別授業	24日 LL学習会⑤	26日 FD研修会
23日 全国広報担当者研修会(オンライン)	25日 養成講座(25期生)面接	29日 役員会
	27日 ボランティアリーダー会	

募集

安心カード

「山形いのちの電話」の安心カードを置いていただける方を募集しています。

多くの人に知っていただけるように願いを込めて作成しました。

詳細は事務局へお問い合わせください。



編集後記

先日、ある相談員さんの紹介で「川っぺリムコリッタ」という本を読みました。主人公も読者もこころがほぐされる、(小さいけれど)幸せが実感できる作品です。

「いのちの電話」が登場するこの作品「友達でも家族でもない。でも、孤独ではない。」「いのちの電話」そのものなのかしら。(ら)

社会福祉法人 山形いのちの電話

事務局 〒990-8691 山形中央郵便局私書箱第99号
電話/023-645-4377(事務用) FAX/023-645-7795
発行人/長谷川憲治 編集/広報委員会

